

# 株式会社 日本海水赤穂工場 (赤穂市)

## 日本海水



赤穂発電所

### 事業紹介

国内トップシェアを誇る塩事業を中心として、「人と海を技術でつなぎ、食と健康、そして人びとのよりよい生活に貢献します。」を企業理念に環境事業、電力事業、食品事業、農業事業、水事業に取り組んでいます。

塩の製造に必要な電気と蒸気を、木質バイオマス発電と天然ガス発電を融合させた「環境配慮型コージェネレーションシステム」により作りだし、温室効果ガスの削減に寄与しています。また、木質バイオマス発電では、間伐材の木質チップを中心に使用しており、県内林業関係者とパートナーシップを構築し調達しています。2021年1月には、林地残材や樹皮・枝葉等の山林資源の一層の活用を図ることを考慮して設計した、第2の木質バイオマス発電設備が稼働を開始しました。

### 事業体の概要

事業体名：株式会社日本海水

ホームページ (URL) : <http://www.nihonkaisui.co.jp/>

所在地：(本社) 東京都千代田区神田駿河台四丁目2番5号  
(赤穂工場) 兵庫県赤穂市加里屋字加藤974番地

代表者：代表取締役社長 西田 直裕

事業内容：塩事業/環境事業/電力事業/食品事業/農業事業/水事業/水族館事業

従業員数：719人(2021年3月末 連結)

主な事業地：小名浜工場、赤穂工場、讃岐工場、熊本工場



日本海水グループは、人と海を技術でつなぎ、食と健康、そして人びとの、よりよい生活に貢献します



木質チップ工場



赤穂第2バイオマス発電設備

### コメント

弊社の主力事業である塩事業は海の恩恵を受け成長してきました。「山を護ることは海を護ること」。一緒に環境保全、地域の活性化に取り組める仲間が増えることを期待しています。